

夏が来た！



70 回生学年主任 **丹生 憲一**

3 学年の 1 学期が終わりました。

7 月 18 日（火）には **Vocabulary Championship** が行われ、今回も **120 点満点の人が 10 人** 出ました！集会で話をしましたが、「満点を狙う」「満点逃して悔しい」という意識で試験に取り組むと、間違えた時の感じ方や反省のしかたも変わってくると思います。**北野美緒**さんは、一際大きな拍手を受けて初の表彰台に…。前日まで、毎朝モーニングサービスに来て勉強した甲斐がありました。「今回の賞品は何ですか？」と楽しみにしていたぐらいですから、万全の準備をして自信があったのでしょう。おめでとうございます。夏休み明けの Championship では全員に景品を用意して待っていますから、**全員が満点**を目指してください。

同じ日、「ようこそ先輩 0B 先生」と称して、**大西伸弘校長先生、久保哲成先生、進藤一成先生、辻野彰一先生**（以上 2 時間目）、**堀井知水先生、土元優一先生、芦田真隆先生**（3 時間目）にお話を伺いました。2 時間目の先生方からは、「個性の強い先生方がたくさんおられた。」「厳しい指導の意味が後になってわかる。」「体育大会も文化発表会も先生方は口を出さず、生徒主体で行われていた。」「体育の授業は、みんな一生懸命取り組んでいた。それは、何をやるにも体力が最も大切だということを知っていたから。」「**一生懸命に取り組んだことは思い出に残る。何気なく過ごした日々の記憶は薄い。**」という声が聞かれました。授業で常に厳しい声をかけてくださっている先生の想いが、少しは届いたでしょうか。3 時間目は、年齢層が若返って身近な先生から「高校時代から楽しんで課題研究をしていた。」「部活動ばかりやっていて、先生からは自分だけが叩かれたりした。」「ここでは大きな声で言えないようなこともしていたが、負けん気は強かった。」と意外な面、納得する面、両方聞かれました。私は何人かの人から「カレーパン事件」についてさらに聞かれ、「高校時代の髪型を見せてください」とまで言われましたが…。次回の Vocabulary Championship で満点を取った人にだけ見せてあげることにします。

7 月 19 日（水）の 4 時間目には全校生徒で **120 周年記念の人文字**を描きました。本当に暑い中、お疲れ様。地上にしていると自分達がどんな字を書いているのかわからないし、暑い思いだけが残ったかもしれません。でも、少し離れたところから見ると、しっかりと「**KAIBARA 伝 120th**」という文字が描かれているのです。

この夏みんなの勉強も同じことですよ。机の前に座っていると、自分の学力が見えることはありませんが、少し時間が経って離れたところから見ると、ぐんと伸びた軌跡が見えてくるはずですよ。**勉強頑張ろうぜ！**



Vocabulary championship 120 点満点の皆さん！ 今回の賞品は「もう折れない！」（シャーペン）

1 組 黒田 由乃	1 組 須原 悠輝	1 組 藤井 拓実	2 組 勝田 幹也	2 組 土田 泰暉
3 組 中西 悠真	3 組 東浦 光花	3 組 細見 有李	4 組 北野 美緒	6 組 赤田 未来

<2 学期はじめの日程>

8 月 30 日（水）	大掃除・始業式		Vocab.Champs.	LHR
8 月 31 日（木）	「数ⅠA」テスト *他は授業！	理系「化学」テスト *他は授業！	理系「生物」テスト *他は授業	授業

***注意！ 8 月から始まるよ！ 9 月 1 日より 6 時間授業！（数ⅡB、地理テストあり）**